

刊夕日六月十

常磐島日新聞

発行所 常磐島市 電話 八三〇
印刷所 常磐島市 印刷株式会社

或る日の會話 (九)

眞 繼 雲 山

佛 苦勞を厭はぬといふは
見上げた心底ぢやが、佛
を見、悟りに入るために
は、不自信身命といふてか
らに、一命をも惜しんで
はならぬが、それも承知
か

凡 ハテな、それは困りま
す、私は永久に死なぬと
いふ重寶な世界が所望で
御座りますので……

佛 サアそれは、その永久
死なぬといふためには大
死一番といふて先づ以て
死んでかゝらんことには
お前の所望は叶はんテ。

佛 死はゆる無我といふが不
死の關門ぢやから
凡 へへー

佛 その關門を透過するま
では様々の階梯を経歴
せねば相成らん、順序を
立て、話して進める、し
かし元來、佛教といふは
講釋を聞くが目的ではな
い、如法に修行して教へ
の如く體驗するにある。
つまり藥の効能書を讀ん
でも何にもならぬ、實地
に藥を吞んで貰はねばな
らん、そのつもりで聞い
て呉れ

凡 どうぞ通俗平易に願ひ
ます、何分性愚劣で御座

佛 うん、よし、その邊
は先刻合点ぢや
先づ佛教では、この世を
大別して正報、依報の二
世間とする、一切の現象
は何等かの原因ありて報
はれてゐる結果のすがた
に外ならぬぢやから報
の字をつける、正報とい
ふは報はれたる正客の意
で人間その他一切の有情
に名づける依報といふの
は、その正客が依り處と
してゐる舞臺のこと、山
川草木も城宅大地もこと
ごとく依報と申す。心は
無けれ共やばり原因あつ
て報はれたる結果の形ぢ
やからのう。依報を器世

間といふに對し、正報を
衆生世間ともいふ、つま
りは舞臺と役者との關係
ぢや、舞臺に上下の別は
ないが役者の演ずる藝題
によつて忠臣蔵ともなり
太閤記ともなる、よしあ
しは芝居にあるのではな
くて見物人の心にある。
丁度そのやうに山川草木
といふ器世間に善惡はな
いが、その上に躍る一切
有情の心の眺め方によつ
て同じ山川が地獄とも見
え極樂ともなる。同じ高
嶺の月が酒宴の興を添へ
もしたり但しは涙の種と
も成るんぢや。地獄極樂
は先方の舞臺にあるので
はない、こなたの心の眺
め方による、尤も一つの
世間を皆んなで眺め合う
てゐるといふのではない
このことは後に話す。そ

潮聲俳句

(潮聲會九月例會第三十八回俳延)

朝寒し結び目切れし竹の垣 武門
山羊の仔の躑を逸して穂草哉 中納言
稻妻の行く子にさひし杉の叢 芳月
ちつと一聲尿してゆく油蟬 竹羊
秋雨の山の温泉通を傘の人 逸郎
初茸や虫喰多き雨の秋 思村
馬曳きて市に出る日の朝寒し 鶴步
大露の朝を田の面の黄葉かな 羊臺
言ひ継ぎのなき古墳や蔓珠沙華 松堂

ここでその有情の眺め方を
十界に分つ自分の世界を
地獄と眺める男が結局。
地獄の住人で、極樂とし
て體驗するものが結局極
樂の住人ぢやテ。この住
處を分つて地獄、餓鬼、
畜生、修羅、人間、天上
閻間、緣覺、菩薩、佛と
する謂はゆるこれに十界
ぢや (終)

看護婦急派
の求めに應
じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

冬の學生服

生地に、お値段に、裁縫に
この自信をお買下さい……
・景品付特賣・
黒小倉長ズボン付
一年生用 八十五錢ヨリ
弊店特製 一圓卅五錢ヨリ
モリタヤ洋品店
電話353 平5丁目

セメント 磐城セメント株式會社
壁用材料 西村屋藥舗
コールトール 代理店
ペンキ塗料 平町二丁目「電三」
板 ガラス

麻雀開業披露

皆様の御勧めに依り今回左記の所に麻雀を初め
ました、多數御出でを御待ち申上げて居ります
一、場所 平町新田町湖月前
一、料金 第一位無料 二位五錢
三位十錢 四位十五錢
▽初心者の方には無料にて御教
へ致します

平和俱樂部

外科 門專 X
科線光
上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

江戸前料理
食卓
秋の味覺をそゝる松茸が出廻り
食卓に芳香をはなつて……
松茸料理 始めました
秋の鳥料理 始めました
せし一度御試食下さい
出前迅速 錦水
田町(電話四五四)

東北ヒヨケの元祖
防水布製
ヒヨケ・テント
シート・雨合羽
カーテン・各種
近頃弊店名をタクミに利用して受注する者有り尙紺
屋町ヒヨケ屋正木森之助氏の如きは弊店と關係ある
が如き事を云振らす由に候も同氏は絶對關係無之
候又武藤定三氏は過般解雇したるに付右御了承の上
此後御注文の際は右弊店マークに御注意被下御願ひ
申上度此段謹告候也
平町六丁目大通り(元は白銀町)
敷島テント商店

内科 醫學博士 難波 睦
一般 電話五〇二番
平町新川端(釜屋新宅向)

憂慮すべき農家負債

一千七百萬圓に達す

石城郡下の農村経済は 今後果して如何なるか

石城郡下における農村とし て村民の大半が農事經營に 當つてゐる村は

神谷 飯野 大浦 夏井 高久 草野 平窪 大野 赤井 上下小川 三坂 澤渡 永戸 箕輪 上遠 野 入遠野 山田 川部 泉 玉川 錦 鹿島 磐 崎 渡邊 田人 川前

の二十七ヶ村を數へるがこ れらの農家負債について石 城郡農會では目下嚴密に調 査中であるがその

總額は、大体一千七百 萬圓に達するものとみられ ており此のうち大部分は生 活費のため農業經營費、 肥料代が之れに次いでゐる が茲に最も見逃せないのは 最近の不況による納税の滞

納及び之に伴ふ負債額で之 は從來農村の負債統計に余 り見られなかつた現象であ るだけ今後

非常に憂慮されてゐ る模様で之らの負債状態を 利率にすれば總額の約五割 が個人關係貸借の高利債で 年一割五分乃至二割或は日 歩五錢からのもありその借 入先の多くは郡内の個人か らで平町内の金融業者又は

金融會社からの少数であ るらしく、總じて養蠶並に 米價安のため依然負債總額 は増加する一方で中には利 拂ひの

困難から利子を元金 へ繰入れての證書々換へが 益々多くなる傾向にあると いふ状態のため將來農村經 財は破綻の外ないとい部村 當局者は衷心重大視し頗る 苦慮してゐる

縣下職業紹介所長

あす平町で協議會

十周年記念求人開拓法

其の他五件の提出事項

既報明七日午前九時より四 丁目丸友ビル樓上に開催さ れる福島、若松、郡山、平 野の各職業紹介所長及主任書 記の打合せでは各紹介所よ り左の如き事項を提出協議 すると

△十周年記念求人開拓上最 も適切な方法に關する 件(若松)

△本月廿六日より三日間に 渡る全國求人開拓デー實 施の計畫に就き承りたし (福島)

△明年度北海道及び東北六 縣紹介所事務の打合せに 關する件(若松)

△除隊兵就職斡旋に關する 件(郡山)

△少年職業紹介に關する事 項(平)

△失業救濟事業の來年度迄 繼續實施方を當局へ建議 する件(福島)

武道選手出發 既報 縣下の警察官武道大會に平 署より選出された劍道三名 柔道三名の一行は愈々本日 午後二時十五分平驛發列車 にて郡山經由福島の會場へ の風景である、新しい型 には八重咲もある

八重コスモスはコレラレ ットに咲く、コレラレット 咲きはいはゆる八重咲の濃 厚さがなくやはりコスモス の清楚を失くさない「コス モス」は學名で日本名は「大 波斯菊」、一つの學名は「ピ ャンナツス」といふ、コス モスを歌に詠んだのは「明 星」の人々で與謝野晶子あ たりが盛んに「少女の純情」 を讀へたものであつた

東京復興の 紀念章授與 平町出身者 平町長橋町出身齊藤以知郎 同紺屋町出身岡田健、同久 保町出身會川兼治の三氏は 今回東京市の復興事業に市 吏員或は技師として同事業 竣成のため努力したのでこ の程復興紀念章を同市より 授與された

平驛助役 小野瀨氏榮轉 西田井驛長に 平驛助役小野瀨氏は今回 眞岡線西田井驛長に榮轉し 一兩日中に赴任する由

新米相場 漸次下降 一石十六圓臺に 平穀物検査所の調査による と愈々引開始された新米

住吉神社例祭 石城 郡玉川村神社住吉神社例祭 は来る十三日執行されるが 縣から警自供進使が參向す る筈

今日の話

世界一の金持ちといふ評判の猫が最 近死んだ。 献の名はミツチイ。 所は 米國ロスアンゼルス動物病院で。 年は十九歳。 ミツチイは純粋の青色 ヘルシヤ猫で、既に故人となつた舊 主人のモード・カイン氏の遺言で、一萬五千ドル の信託預金とカイン氏の舊邸宅との所有猫だつた のである。 このミツチイにはいゝ加減な月給取な どは敵はない。 財産の管理には、これも舊主の遺 言でチャーンと立派なボーリン・グーズ嬢といふ後 見人がついてゐた。 ミツチイの病革り、世話役の ボーリン嬢や病院長の手厚い看護にかゝはらず遂 に死んだので、舊主人のこれも遺言通りにオレン デの樹の下に垣められた。 ミツチイはこれまでの やうな美食三昧の生活さへ送らなかつたら、また 二三年は生き延びたらうと。

無届酌婦檢舉 湯本 町三函飲食店鈴木幸吉方酌 婦千葉縣香取郡石田村生れ 吉田キヨ(三)同群馬縣到根 郡古卷村生れ山崎ハナ(三) の兩名は無届で住込んだの を其筋に探知されて檢舉

石城齋頭引状況 △四倉市場(五日) (白蘭)一五七七貫(最高) 三圓十七錢(最低)二圓六 十六錢(馴)二圓九十錢

平町人事 □出 生 △湖原澤五九 根本松齋氏長女原子 □死 亡 △白銀町一 花澤恒雄(二)

木村科醫院 平町五丁目橋際 電話三〇九

秋の月

清楚な東洋趣味

コスモスが讚ふ

「少女の純情」

日だまりの斜面に遊ぶふ 静 ごとろコスモスの花のさき 満ちんとす (土岐善麿)

東京で山の手や郊外へゆ くと和洋折衷の家の庭園に コスモスの花が一ぱい咲い てる、かれらの近代生活 に秋の清涼を覚えさせるこ

コスモスの花言葉は— 「少女の純情」である、糸 のやうな葉の軟かさ、緑を 切つたやうな花の美しさ、 清爽の氣分を彷彿させるこ

早いのは六月頃から咲く のもあるがコスモスの感情 はやつぱり秋に展げるもの

淡紅色の、深白色の、 大輪のレディーノックスや撫 ね咲きのレイコスモスが庭 隅一杯に賑はつてゐるのを みるのは夏といふよりも秋

コスモスの花言葉は— 「少女の純情」である、糸 のやうな葉の軟かさ、緑を 切つたやうな花の美しさ、 清爽の氣分を彷彿させるこ

國民此際一致協力

外敵に當るの氣慨

此の覺悟を有せざるべからずと 安田中將の熱叫二時間餘に及ぶ

昨夜の滿蒙講演大盛況

福島聯隊區司令部主催滿蒙問題講演會は既記の如く昨夜六時から平第三小學校講堂に於て開催、時節柄の爲め滿蒙問題の

真相を知らんとする

群衆陸續として詰め掛け定刻前既に滿員を告げ四方の窓に迄人垣を作つて鈴なりの盛況にて先づ石城郡在郷軍人聯合分會長山崎清三氏の開會の辭に次ぎ第二師團留守司令官安田中將は滿場破れんばかりの喝采を浴びやたら身を起して壇上に起ち

今回の滿洲事變の發端より説き起して彼我兵力の比較を述べ「斯かる國家危急存亡の秋にあつては國民たるものよろしく一致協力して起ち外敵に當るの氣慨を有せねばならぬ」と斷するや

講堂の聽衆熱狂して是れに和し拍手喝采の音暫らく鳴り止まず次いで中將は支那の我國に加へつゝある暴虐振りを縷説し更らに話頭は一轉して滿蒙の野に我國が握りつゝある特殊權益の實体を明らかにしめ

同時に滿蒙の天然資源を數字に依つて力説し

我國は此の地の權益を確保し此の資源を開發する事に依つて餘れる人口の捌け口を求め得ると共に國防の基礎を確立し國運の隆昌を期して待つべきものあり従つて東洋の平和維持を可能ならしめ始めて日支の融和を圖る事が出来るのである

と絶叫、更らに國際聯盟の正体を忌憚なく暴露し此の聯盟を中心とする列國情勢の概要を説き

一九三五年に至れば軍備縮少の協定に基き我國の海軍力は米國の十に對し六の劣勢に陥る、又近く一九三二年にはロシアの五ヶ年計劃が實現するの機會に遭遇する、此の計劃なるものは名を産業の振興に籍りて實は立派な軍備の擴張である、然る場合を豫想すれば外患を除外する爲めん腰強く當る事の出来るのは今日以外に機會はないと云つても過言に非らず、然るに某新聞の漫畫にあつたが如く年寄連中が戦争談に

目して何んと云つたか即ち日本の國民は政黨の争ひに没頭し青年子女は遊盪的に士氣に乏しく軍人は日露の實戦に參加したものの聯隊長級以上以外に幾人もない、我れに四億の民あり、彼れ何んするものぞと、彼れの毒舌憎んで餘りありと云ふべしであるが翻つて顧みれば日本國民たるもの反省に價すべしではないか

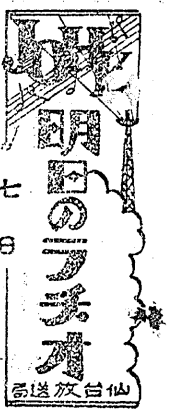
石城の在郷將校起つ

郡内各所に軍事講演會開催 一般の自覺を促す

石城郡の在郷將校及び準士官百十數名が軍事智識の向上を圖る社交團將校會にては昨日午後一時からマルトモ樓上に於て總會を開いたが時局急迫の折柄の爲め參集者多く役員を左記の如く決定

(會長) 四家条治(副會長) 阿部龜三郎、横山太一

(幹事) 大間喜半外六名
次いで今後の方針等を協議する處あり左記日割に依つて軍事講演會を開く事となつたが講師は白石玄海氏で



明日のラジオ

今晩の部
後六、〇〇(子供の時間)「唱歌とピアノ」廣島高師附屬小學校兒童 伴奏山本壽
後六、三〇 英語講座「中等科」第二講の四「トーマスライエル」
後七、三〇 副業講座「農村副業の實際に就て」一笹岡高幸
後八、〇〇 浪花節「齊藏内藏之助」吉田奈良子
後八、三〇 歌謡曲と新築曲 新築曲「草枕」等、歌

今日の部
坂本歌都子他、歌謡曲「母のうた」他、橋幸石枝他
後九、〇〇 ビンノ獨奏「三つの映像」他 A T シェクス
後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 生駒相場

明日の部
前九、一〇 料理献立「メンチポール・ウイニス・エツクス」
前一〇、三〇 家庭講座

滿洲事變の寫眞陳列
第一校講堂に
東京朝日新聞社では明七、八の兩日平第一小學校講堂で同社員が苦心撮影せる滿洲事變の寫眞を百數十枚陳列し一般の觀覽をせしめる筈であるが九、十日の兩日は湯本町入山炭礦自治會館にて陳列せしめる筈である

火葬場の怪?
聲の主は
ハテ何處

昨夜、滿洲事變に就いての安田中將講演會は遠村近村から押し寄せた兄い連も澤山あつたあの小ッぽけな講堂がハジけさうな混雑屋外からぶら下つた聽衆「えいッ面倒だ」ガチャリ「それッ、も一つ爆彈だ」ガチャリ! といつた調子で破壊されたガラス窓が九枚、學校當局之をみて「夜間の講演はもうコリッ」

傳染病撲滅
町役場で腐心

今晩も明日も北東の風曇り一時

「秋の園藝」(二)堀江奈曲「其他大阪市音楽隊」後二、〇〇 家庭大學講座「論理學(下)中桐確太郎」後二、二五 運動競技「野球リーグ戦」早法二回戦「燒寸の出来るまで」橋本爲次
後六、三〇 英語講座「初等科」(十一)岡倉由三郎
後七、三〇 講演「國際運輸労働組合聯盟 I K F の組織及其の使命」エド・フィンメン
後八、〇〇 放聲舞臺劇「快豪」市川三升一座
後八、四〇 小唄「主さん」其他 堀小満孝
後九、〇〇 ヴァイオリン獨奏 A. モギレフスキー

「秋の園藝」(二)堀江奈曲「其他大阪市音楽隊」後二、〇〇 家庭大學講座「論理學(下)中桐確太郎」後二、二五 運動競技「野球リーグ戦」早法二回戦「燒寸の出来るまで」橋本爲次
後六、三〇 英語講座「初等科」(十一)岡倉由三郎
後七、三〇 講演「國際運輸労働組合聯盟 I K F の組織及其の使命」エド・フィンメン
後八、〇〇 放聲舞臺劇「快豪」市川三升一座
後八、四〇 小唄「主さん」其他 堀小満孝
後九、〇〇 ヴァイオリン獨奏 A. モギレフスキー

文藝募集
が生き返つたものと棺の蓋を開けたが聲の主は棺の中に非ずして火葬場の竈の中からでソッソと出て来たのはこれ即ち一人の老乞食に一同嗟然!とは飛んだナンセンス

爆彈ガチャリ
昨夜、滿洲事變に就いての安田中將講演會は遠村近村から押し寄せた兄い連も澤山あつたあの小ッぽけな講堂がハジけさうな混雑屋外からぶら下つた聽衆「えいッ面倒だ」ガチャリ「それッ、も一つ爆彈だ」ガチャリ! といつた調子で破壊されたガラス窓が九枚、學校當局之をみて「夜間の講演はもうコリッ」

徹底的に
傳染病撲滅
町役場で腐心

徹底的に
傳染病撲滅
町役場で腐心

小説



(五十三)

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

影法師 (2)

「おや、そうですか。」
ばあさんはきょとんと目を
睜つて、

「妙ですことね。そんな氣
振は些とも……成程そ
ういへばお客様かも知れま
せんよ、召上り物をお二人
前だけお吩咐になりました
から。」

「ます、變だな、幽靈か
しら。」

「え……。」

ばあさんは聞き答めた。
「事に依つたら狐かも知れ
ないよ。」

高野は薄笑ひをして、
「この邊は藪もあれば山も
あり海もあるからな、何處
から魔物が現はれて来るか
分らないやエ……。」

「あら、薄氣味の悪い、何
を言つてらつしやるんです
よ。」

ばあさんが立つてから少
暫時が移つた。頓て甲高な
聲ではあさんに何か叱言を
言ふのが階下に聞える。と輕
く軋る梯子口に小さな咳ば
らひをさせて郁子がすつと
入つて来た。

「お、高野かえ、御苦勞
ね。」

「へ、へ、遅なはりました
どうも相済みません。是で

も大急ぎで参つたのでござ
います。ちやうど東京驛か
ら出る電車に飛込んだのは
十時半で、へ、へ、」

「然う」
郁子は上座に敷いてあつた
友禪の褥にふはりと乗つて
手近にあつた白檀の肘突を

アニスト型に耳まで横髪を
さげた縮れ髪の下から青く
濡つた眼が夢みるやうにう
つりと輝いてゐる。
派手な縞お召の寝衣の上
へ黒地白上り匹田市松模様
の伊達巻をぎゆうと締めて
紺地に共色の楡垣地もんだ
小櫻を散らした粹な羽織を
引きつけたま、だらし
なく坐つた肘のあたりから
華やかな淡紅色地藤紫雲織
模様長の襦袢がのぞいてゐ
る。

「ちよいと、如何なつて。
家の方は」
「いや、大變な騒ぎでした



引寄せた。

高野は毎日のやうに郁子に
接してゐるけれども、今宵
のやうな艶いた姿を見せつ
けられたのは始めてであつ
た。いつも蒼味ざしてゐる
ほどの白さを持つた顔は、
何處で開し召した酒か、ぼ
つと薄蓋微に色づいて、

執達吏が二人に債権者の代
理だと云ふ奴が七八人もド
カツと踏込んで来て有り
あらゆる物を遠慮もなしに
片ツ端からビタ／＼と押へ
ちまひました、都合に依る
と明日も亦やつて来て續行
するとか云ふ、それ、それ
で貴女、全家大混亂、落花

微塵といふ有様です」

「そう、やつぱり……」
郁子はちよつと驚かされた
やうに眉を立てたが直と落
着いて

「仕方がないわ、なんと今
から騒いだつて、もうなん
でも斯うなつたら自然の成
行きだもの、私はもうとつ
くの昔あきらめてゐたのだ
よ」

「そうとお諦め下さるより
今更となつては外にどうに
も斯うにも致し方がござい
ませんでせう、今の鹽梅ぢ
やあ……何しろ一時的の繕
ひや焼つき位では如何する
ことも出来ない状態にまで
全く行詰つてゐたんですか
らねえ」

「然うよ、斯うなるのも必
然的の運命よ、今から何ん
とくやしがつても後の祭り
さ、もう諦めた方が却つて
末の幸福だわね……」

御用命は印刷物の
常警日每印刷株式會社
電話三六〇番

市原醫院
平町 田町
電話一四四番

債券公債爲替金融

多田井質店

平町大町
電話一九五番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一七〇番

サロンの黒ビール

レストラン サロン
電話三五二

内科・小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町
電話五〇七番

開店一週年記念

謝恩抽籤附大賣出し

◎期間 十月一日より八日迄
◎方法 御買上高五圓毎に抽籤券
一本進呈
何卒此の機を逸せず御買上の程お勧め致
します

一等	五割引	二人
二等	四割引	一人
三等	二割引	一人
四等	一割引	一人

【一五圓に對し】
全部空籤なし(但買切れ次第切)
其他金額の多少に不拘御買上の方には記
念品を差上げます

山崎時計店

平町五丁目新川町通り
吉田屋染物店向

美味!
芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番